

2023.4.3 新入職者を迎えて

医療法人横浜博萌会理事長 高木 啓吾

このたびはご入職おめでとうございます。ここに到るには、皆さんの努力のみならず、お世話になったご両親さまはじめご家族の皆様、そして多くの先達の方々からのご支援があったと思います。心から感謝しましょう。

さて、3年間のコロナ禍では皆さんはどのような毎日を過ごしましたか。多くの問題があったことでしょうか。自分が感染しないか、ハラハラしたことと思います。私自身も同様に不安で、約50年の医師生活の中で、このようなパンデミックの脅威を経験することはありませんでした。

私達は、手探りの状況から治療法、感染防御法、重症化しやすい高齢者への対応、地域の医療施設との連携、情報分析などを確認しながら、“コロナを正しく恐れる事”を学びました。これには正確な情報伝達が必須であり、組織内のコミュニケーション力が試されたとも言えます。個人の力では到底なし得ない貴重な経験をしました。

皆さん方の素晴らしい実力は採用試験を通してよく知っています。これからはその力を病める患者さんに注いでいきます。時にはコロナ感染症のように正解のない問題にも取り組んでいかななくてはなりません。医療のプロフェッショナルとして、多職種連携で患者さんをサポートできる幸せを皆さんと共有していきます。

本日、ここに多くの元気な若人を迎え、共に成長できることに感謝し、簡単ですがお祝いの言葉とします。ご入職おめでとうございます。